

会議録名	令和4年佐久市人権同和教育推進協議会		
日 時	令和4年7月5日(火)	開始時間	10:00 ~ 11:00
開催場所	佐久市役所8階大会議室		
出席者	佐久市人権同和教育推進協議会委員13名 吉岡教育長、土屋社会教育部長、増田人権同和課長、平川係長、石黒、吉澤社会教育指導員 欠席委員6名		
提出資料	佐久市人権同和教育推進協議会次第ほか10ページ		
内容	<p>1 開 会 進行：社会教育部長</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 自己紹介</p> <p>4 会長及び副会長の選出について 委員：会長に佐久市社会福祉協議会会長の小林委員、副会長に佐久市人権同和教育推進員の金森委員を推薦する。 出席委員の賛成により、会長に小林光男氏、副会長に金森輝雄氏に決定する。</p> <p>5 協議事項 佐久市人権同和教育推進協議会要綱第6条の規定により、会長が議長となる。</p> <p>(1) 令和3年度 人権同和教育事業報告について ○質疑・意見 なし</p> <p>(2) 令和4年度 人権同和教育・啓発事業計画について ○質疑・意見 委員：コロナ禍によって中止となっているが、警戒レベルが4以上では中止となるのか。 事務局：コロナ警戒レベルの基準は昨年と今年では異なり、現在の市の方針はイベント系と会議系では異なるが、市主催の場合は、基本的にはレベル4はできるという事で、感染対策に留意した上で進めることとしている。 委員：コロナの影響で地区の巡回研修会ができない状況であるが、どのように対応しているのか。</p>		

委員：区の巡回研修事業は、レベル4で開催可能と説明があったので、区では30人集めての開催は難しいにしても、10人または5人でも開催する方向で検討していただく。例えば、区でも班長会等の役員会があるならその時でもいいので、コロナ禍で全て中止とならないようにしていただきたい。また、区長と区の公民館とで協力して進めていただきたい。感染対策をとって5人でもいいから実施していくことが大切だと考えている。

事務局：7地区の市政懇談会に際して、部長から区長にお願いをしていきたい。

委員：人権同和教育推進員の派遣により、巡回研修を進めてもらえるとありがたい。

委員：人権問題は16から18のテーマがあり、各区興味のある所から触れていただき、合わせて同和教育問題にも触れていただくという形で、参加して良かったと思っていただくことが大切だと考えている。

(3) その他 当面の研修会等

○東信地区人権教育スキルアップ講座について

○人権同和教育講座について

6 閉会